

〇5月5日（金祝）開催 HNCM 企画  
ダイヤモンドトレイルを歩く その2  
水越峠からツツジ咲く 大和葛城山へ  
一王山支部 嶋田みどり

六甲山麓の自宅近所からでも南東の方向に二上山、葛城山、金剛山がよく見えます。遙か昔万葉の歌がよく読まれている山々。その真ん中にある葛城山へはじめて登山に行くことができました。しかもツツジが見頃のベストシーズン！

朝から快晴の中富田林駅からバスに乗り、水越峠から出発です。

登山口入ったとたんに登の階段が続き、少しひるみましたが、歩きやすく整備されていて登りやすい。ゆっくり気持ちよい杉林を抜けていきます。



途中ハナイカダ（別名ヨメノナミダ）が咲いていました。大きな葉っぱの上にかわいらしい花がついています。



急登の階段で息も上がって苦しいながらもかわいらしいノイバラやヘビイチゴの花たちに癒やされます。



やがて明るい新緑の中からサーモンピンクのツツジが見えてくると思わず歓声。疲れも忘れてしまいます。

山頂へ着く手前では東側が一気に視界が開け、御所の町、その奥には奈良の山々、遠く高見山



をはじめ台高山脈が見えました。

新緑を吹き抜ける風が心地よくいつまでも時間を忘れてこの景色を見ていたかった。



でも今日のハイライト ツツジの山へ出発。

そこから程なく木々の隙間から真っ赤な山が見えてきました。

山の斜面が全部赤いツツジに覆われた光景は見たこともない景色。「驚きました。」

青空と金剛山と一面のツツジの山のコラボ。

一生に一度は見ておきたい風景のひとつにここは入ることでしょう。

今日来ることができてよかった！！

ツツジの山から 15 分ほどさらに上がると山頂到着。

ここからはツツジは見えないのですが、海をま  
たいで北西方面には六甲山の山並みがくっきり  
見えました。



ここから見る六甲山はなだらかで優しい姿。

山の上からの景色はほんと素晴らしい。  
苦しい登り坂を通り抜けたご褒美です。

ここでゆっくりお弁当タイム。

そして下山。

下山は櫛羅（クジラ）の滝コース。不思議な名  
前で



役行者が最初に修行をした山らしく、厳しい道  
でしたが、けがもなく予定通りの時間に無事下  
山。さすがヒヨコです。



下山するとたくさんのオオテマリの花が出迎え  
てくれました。



この季節はたくさんの花が咲き誇り、若葉も美  
しくすがすがしい空気の中を歩けるのは心身と  
もに大変リフレッシュできます。



春の山の息吹を堪能できた山行きに大満足です。

春柳 葛城山に立つ雲の  
立ちても 居ても 妹をしそ思ふ

柿本 人麻呂

\*昔の人は新緑の美しい春の柳を追って かづ  
ら にする習慣がありました。

葛はつる草の総称。まるで蔓草のように意中の  
人への思いを断ち切れなくて居る様子が見て取  
れます。

人麻呂は雲のたなびく葛城山をみあげて  
誰を思いこの情熱的なうたをうたったのでしょ  
うね

晴れ時々くもり 参加者数 名